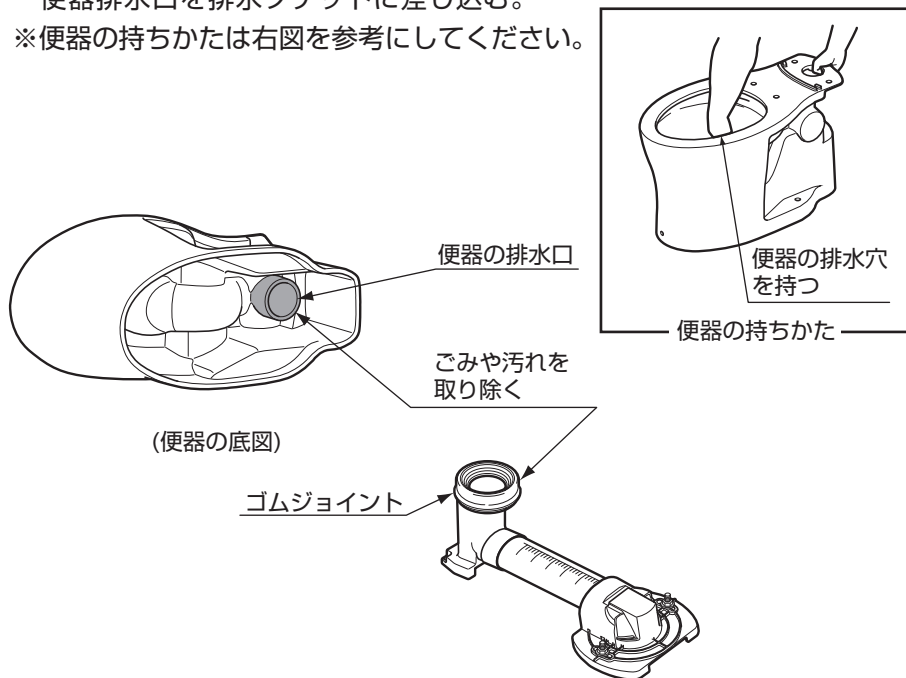
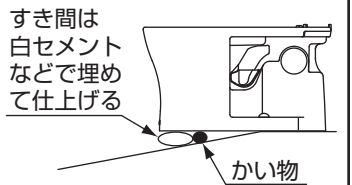
8 便器の固定

❶便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のごみや汚れを取り除き、便器排水口を排水ソケットに差し込む。
※便器の持ちかたは右図を参考にしてください。

❷便器後側の取付穴（2カ所）を木ねじ、ワッシャー、化粧キャップ（後）で固定する。
※締め過ぎて便器を割らないように注意してください。

❸便器前側の取付穴に皿木ねじを差し込み、固定片に便器を固定し、ねじの頭に化粧キャップ（前）を差し込む。
※便器前側を固定する際は、床にけがいた印（図A）と便器前方の穴をあわせてください。
※最後の締め増しは、手締めにより行い便器を割らないように注意してください。

⚠注意

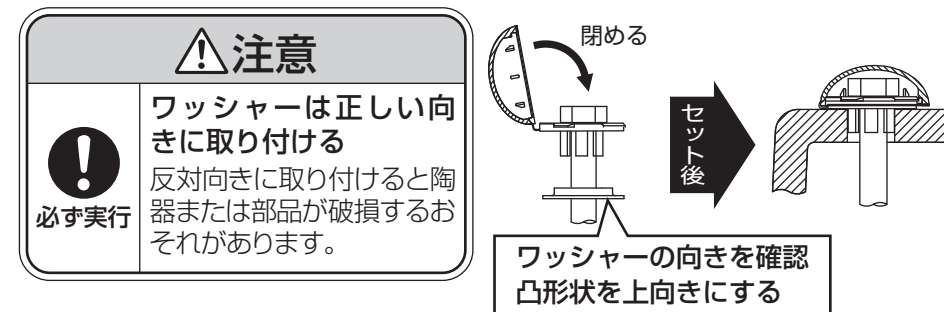
便器後部の固定を必ず先に行う
前側の固定を先に行うと便器が後方へスライドし、ゴムジョイント部から水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

※壁面に幅木があり便器が取り付かない場合には、幅木をカットしてください。

9 化粧キャップ付きねじの固定

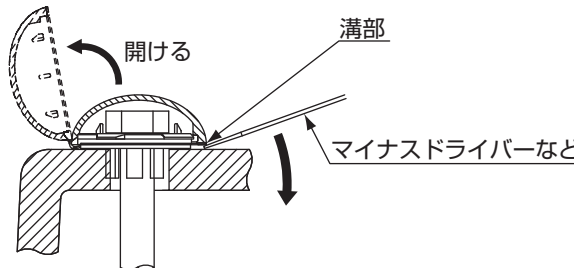
<取り付けかた>

❶化粧キャップを開け、木ねじを取り付ける。

❷化粧キャップを矢印の方向に曲げて、「パチッ」と音がするまで押し込む。

⚠注意

ワッシャーは正しい向きに取り付ける
反対向きに取り付けると陶器または部品が破損するおそれがあります。

<取り外しかた>

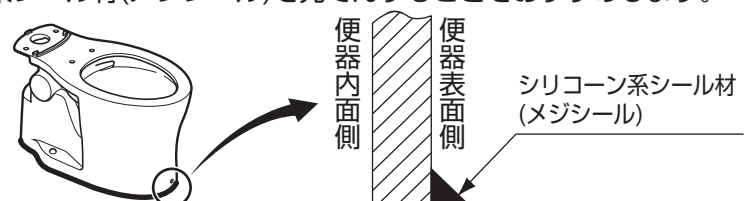
マイナスドライバーなどを使用し、化粧キャップの溝部に差し込み、矢印の方向に押さえて開く。

タンクの取り付け

タンクの取り付けはタンク同梱の施工説明書に従って取り付けてください。

取り付け後の確認

- 試運転（洗浄）後、便器ボウル内に配管の切粉など異物がないことを確認してください。もらいさびなど異物付着の原因となるおそれがあります。
- 陶器表面に傷などがないことを確認してください。
  陶器表面に金属類（時計のバンド、ベルトのバックルなど）が強く接触したり、こすれたりすると黒や銀色のスジ状の跡が付くことがあります。
  スジ状の跡が付いた場合は、当社製品「蛇口まわりのクリーナー」で軽くこすって除去してください。
- 施工したあとは、便器ボウル内に油などの見えない汚れ（コーキング剤、配管用接着剤など）の付く場合がありますので、トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）を使って、必ず汚れをふき取ってください。便器ボウル面の洗い残りの原因となります。

お客様に快適に使っていただくためのポイント

トイレ床材に防水加工がされていないフローリング（木質系）を使用すると、こぼれた小水や結露水などが便器と床材のすき間に入り込み、床シミが発生することがありますので、おすすめできません。
フローリング（木質系）を使用される場合は、便器ハカマ下部周囲に防カビ性のシリコーン系シール材(メジシール)を充てんすることをおすすめします。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。
※本紙記載の品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。